

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	すだち		
○保護者評価実施期間	令和7年11月20日 ～ 令和7年11月30日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19 (回答者数)	13
○従業者評価実施期間	令和7年11月20日 ～ 令和7年11月30日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年12月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・キラットメニュー（活動内容）の充実	・活動内容を子供たちの特性に応じて、職員全体で決めていること。また、職員の得意なことを活動内容に入れていれている。	・地域のボランティアの方などに依頼し来て、内容の専門性も高めていくようにする。
2	・職員研修を定期的に行っている。	・子供たちの特性を理解することでより良い支援を行っていきえるようにしている。	・振り返りなどの機会も定期的に行い、支援の方向性を見直していくようにしていく。
3	・保護者との連携	・相談しやすい環境や成長を一緒に見守れるような関係作りを心掛けている。送迎時や連絡帳でのやり取りなどを大切にしている。	・支援の内容や取り組みなどホームページやブログを通してより知ってもらえるようにする。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・ブレイルームのスペースが十分でないこと	・建物の構造上の問題	・遊び道具などの置き場を工夫することで動けるスペースを確保する。庭や近くの公園などに行き、室内の活動だけでなく、屋外の活動でカバーできる場所はしていくようにする。
2	・放課後クラブや児童館など地域のイベントに参加する機会が少ない。	・土・祝日などは他の事業との交流はあるが、放課後クラブは学校内にあること、集まるのが難しい。	・児童館のイベントや地域のボランティアの方をお願いをして、地域との交流を深めていくようにしていく。
3	・個々の様子は送迎時や連絡帳で伝えているが、施設全体の様子が保護者の方に伝わりにくいことがある。	・毎月のお便りだけで充分だと思っていたところがあると感じる。	・ホームページの紹介やブログへのアクセスなど保護者の方に再度伝えるようにする。